

2026年3月10日(火) 発売

「ビタミンC^{※1}をまるごと、キャッチできるか」 新視点の美白力学^{※2}、ここに。



2026年3月10日(火) 発売

ディセンシアホワイト スパイクVC ローション
医薬部外品〈敏感肌用美白^{※3}化粧水〉125mL
¥6,050(税抜:¥5,500)
リフィル ¥5,720(税抜:¥5,200)

ディセンシアホワイト スパイクVC クリーム
医薬部外品〈敏感肌用美白^{※3}クリーム〉30g
¥6,600(税抜:¥6,000)
リフィル ¥6,270(税抜:¥5,700)

プレス関係者さまからのお問い合わせ先

株式会社DECENCIA PR・SNSグループ PR担当
Mail: decencia_pr@decencia.co.jp
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10 ポーラ第2五反田ビル1F

お客さまからのお問い合わせ先

ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

衝撃の結論。

敏感肌は、美白^{※1}しづらくなっていた。

長年の研究により、

加齢や紫外線の影響だけでなく“ストレス”でも、

美白^{※1}有効成分ビタミンC誘導体^{※2}が届きづらく

せっかくの成分が無駄になりやすい状態に陥っていることを突きとめました。

そこで、肌のビタミンCキャッチ力に関わる

「ビタミンCトランスポーター (SVCT)」に着目。

美白^{※1}有効成分ビタミンC誘導体^{※2}とともに、

保湿成分グルタチオン、白様雪[®] (ハトムギ発酵液)も配合。

成分の働きをきちんとキャッチできるように肌を整えます。

敏感な肌状態にも届けたい、これが新しい透明体感^{※3}。

新視点の美白力学^{※4}です。

透明体感^{※3}へ、突破口。 ディセンシアホワイト スパイカーVC 誕生



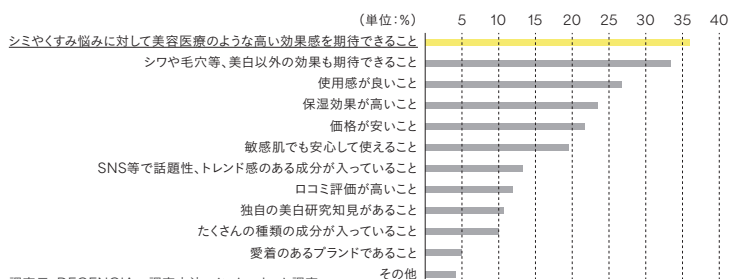
着眼点1

美白力と敏感肌設計の両立こそ、敏感肌の美白ケアニーズ。

敏感悩みのある方でも、美白ケアに求めるのはなによりも美白力。つまり、シミやくすみ悩みに対する高い効果感を重視していることが、ディセンシア独自の調査により明らかになりました。美白ケアができる化粧品は肌刺激が強いイメージがある中で、敏感ケアを重視した美白ケアでは効果が物足りないという声も多く、ディセンシアホワイトシリーズは「美白力」「敏感肌設計」という相反する要望の両立を深く追求し、生まれました。

敏感肌でも、高い美白効果が欲しい

美白商品を選ぶ際、決め手となるポイントは？

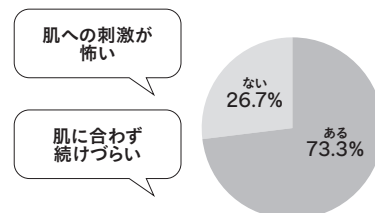


調査元: DECENCIA 調査方法: インターネット調査
対象者: 敏感悩みがあり、美白ニーズのある30～40代の女性840名
※敏感悩みがある: 赤みやかゆみ、乾燥、季節によって肌が不安定になる等
敏感状態と考えられる症状が一つでも当てはまると回答した方
調査期間: 2024年7月

美白効果が最優先

敏感肌だから、使い続けられない

美白ケアできる化粧品は肌刺激が強いイメージがありますか？



調査元: DECENCIA 調査委託: PRIZMAリサーチ
調査方法: インターネット調査
対象者: 調査回答時に40～50代と回答したモニター1,001名中、
美白化粧品の使用をやめた経験のある211名が回答
調査期間: 2025年5月

肌に合わず
続けづらい

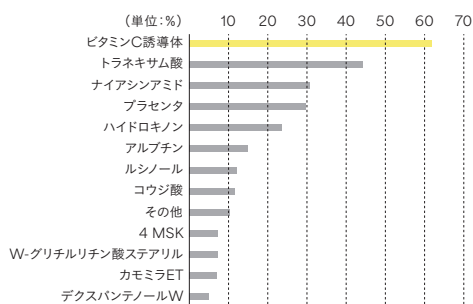
着眼点2

美容成分のエース、
ビタミンCへの再注目。

敏感悩みのある方が、一番魅力的に感じている美白有効成分はビタミンC誘導体であることも、ディセンシア独自調査により判明しました。

アスコルビン酸としても知られるビタミンCは水溶性の栄養素で、体内では抗酸化物質として働き細胞を保護するのをサポートすると言われています。また、ビタミンCは生物が生きていくうえで必要不可欠な成分ですが、人間が自ら体内で作り出すことができない成分です。

魅力的に感じる美白成分



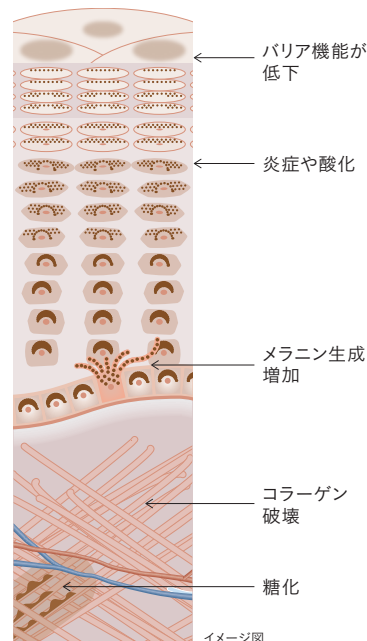
調査元: DECENCIA 調査方法: インターネット調査
対象者: 敏感悩みがあり、美白ニーズのある30～40代の女性840名
※敏感悩みがある: 赤みやかゆみ、乾燥、季節によって肌が不安定になる等
敏感状態と考えられる症状が一つでも当てはまると回答した方
調査期間: 2024年7月

着眼点3

敏感肌にとって重要な
役割を果たすビタミンC。

敏感状態の肌の多くは、健康な状態と比較してバリア機能が低下しています。これにより、外部刺激を受けやすく微弱な炎症が続くことで、シミやくすみができやすくなる・コラーゲンが壊れやすくなるなどのリスクにつながります。さまざまなリスクを抱えるこの敏感状態では、健康な状態と比較して、美容成分のエースであるビタミンCのサポートがより大切であると考えます。ディセンシアは、ビタミンCのパフォーマンスを最大限に活かすために「ビタミンCをロスなく受け取る状態」の肌に整っていることが美白の鍵と捉え、「SVCT(ビタミンCトランスポーター)」に着目しました。

敏感肌が抱えるリスク



配合成分

ビタミンC誘導体(アスコルビン酸2-グルコシド)

美白^{※1}有効成分。「安定型ビタミンC」とも呼ばれる。アスコルビン酸と比べ酸化されにくい。

ビタミンC誘導体を業界で初めて化粧品に安定配合。

ビタミンCは酸化しやすく安定した配合が難しい成分です。そのビタミンCを誘導体として業界で初めて化粧品に安定配合することを実現したのがポーラ化成工業です(1984年)。薬用美白成分として承認された翌年という早さで成功を収めた背景には、独自の研究開発力と先進的な処方技術がありました。

グルタチオン^{※2}

グルタミン酸・システイン・グリシンという3つのアミノ酸から成るペプチド。

人間の体内では皮膚や肝臓などに存在する。

白様雪[®] (ハトムギ発酵液)^{※2}

最古の書物の一つである「出雲国風土記」にもハトムギが記されており、
ヨクイニン
「薏苡仁」の名で、古来より用いられてきた。



配合成分一覧

配合目的	配合成分	全成分表示名称	ディセンシア ホワイト	
			ローション	クリーム
美白 ^{※1} 有効成分	ビタミンC誘導体	アスコルビン酸2-グルコシド	○	○
肌荒れを防ぐ有効成分	グリチルリチン酸2K	グリチルリチン酸2K	○	○
保湿成分	グルタチオン	グルタチオン	○	○
	白様雪 [®]	ハトムギ発酵液	○	○
	セラミドナノスフィア	オレイン酸ポリグリセリル、セラミド2、フィトステロール	○	○
	トゲナシエキス	イザヨイバラエキス	○	○
	ルイボスエキス	アスパラサスリネアリスエキス	○	○
	クチナシ果実エキス	クチナシエキス	○	○
肌なじみ促進	シクロヘキサンジカルボン酸ビスエトキシジグリコール	シクロヘキサンジカルボン酸ビスエトキシジグリコール	○	
ベース成分	有機変性ペントナイト	ジステアрилジメチルアンモニウムヘクトライト		○
植物香り成分	ローズエキス	ローズ水	○	○
	ローズマリーエキス	ローズマリーエキス	○	○

商品紹介

パシャッとみずみずしく。このひと滴から、透明体感※1。

ディセンシアホワイト スパイクーVC ローション

瞬時に肌になじんで浸透※2。美容成分が

角層のすみずみまで届き、内側から輝くようなクリア肌へ。

医薬部外品〈敏感肌用美白※3化粧水〉125mL

¥6,050(税抜:¥5,500)／リフィル ¥5,720(税抜:¥5,200)

使用量

2プッシュ
100円玉
2個位

使い方

- ①洗顔の後、手のひらに1プッシュとり、内側から外側に向かって顔全体にやさしくなじませます。(図1)
- ②さらに1プッシュを手にとり、顔全体になじませた後、両手でハンドプレスし、しっかりと密着させます。(図2)
- ③乾燥しやすい部分には丁寧に重ねづけをしてください。



図1(イメージ)

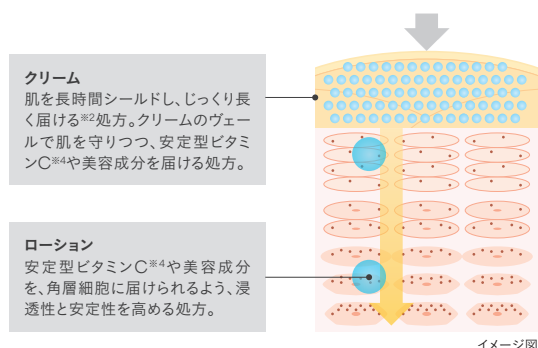


図2(イメージ)



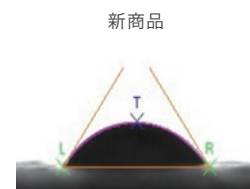
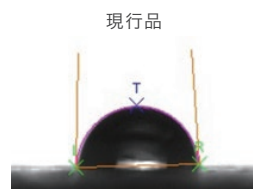
ビタミンC誘導体※4を肌の奥(角層)に届け、効かせる独自処方を採用。

安定型ビタミンC※4や美容成分を届けたい細胞(角層)に届けられるよう、浸透性と安定性を高める処方。



まろやかなとろみのある滴が瞬時にスーッとやさしく肌になじむ。

左の現行品と比較して、右の新商品は液体の伸び広がりが大きいことから、肌なじみがよく、とろみがあるのに素早い浸透感があることがわかる。



試験方法:

- 1) 人工皮革上にサンプルを1滴滴下する。
 - 2) 接触角測定器の液滴法で測定。
 - 3) 画像解析により、接触角を算出。
- ポーラ化成工業 研究所調べ

ディセンシアホワイト スパイクーVC ローション

【有効成分】アスコルビン酸2-グルコシド、グリチルリチン酸2K【その他の成分】水、BG、グリセリン、ローズ水、ジグリセリン、セラミド2、イザヨイバラエキス、ハトムギ発酵液、グルタチオン、アスパラサスリネアリスエキス、クチナシエキス、シクロヘキサンジカルボン酸ビスエトキシジグリコール、ローズマリーエキス、グリコシルトレハロース・水添デンプン分解物混合溶液、ジラウロイルグルタミン酸リシンナトリウム液、フィトステロール、POE(24)POP(24)グリセリルエーテル、水酸化K、グリセリンエチルヘキシルエーテル、PEG-8、キサンタンガム、クエン酸Na、クエン酸、濃グリセリン、オレイン酸ポリリセリル、セタノール、ジエチレントリアミン5酢酸5Na液、フェノキシエタノール

商品紹介

ぷるっとちゅるんと。透明感を育むクリーム。

ディセンシアホワイト スパイカーVC クリーム

ぷるっとみずみずしいクリームから美容成分が溢れ出る、「美白^{※1}ヴァイタサイクルヴェール[®]クリーム」。

肌を守りつつやわらかくほぐし、なめらかで透明感のある肌へ。

医薬部外品〈敏感肌用美白^{※1}クリーム〉30g

¥6,600(税抜:¥6,000)／リフィル ¥6,270(税抜:¥5,700)

使用量

パール1粒位



使い方

- ①ローションまたはエッセンスで肌を整えた後、パール1粒位を手にとり、両頬・額・鼻・あごの5カ所に分けてのせ、中指と薬指で内側から外側に向かって顔全体にやさしくなじませます。(図1)
- ②顔全体になじませた後、両手でハンドプレスし、しっかりと密着させます。(図2)



図1(イメージ)



図2(イメージ)

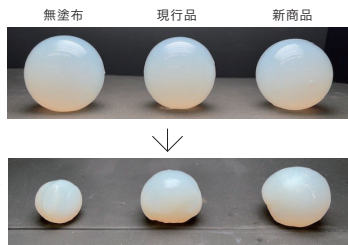


保湿機能アップ。 うるおいに満たされた肌に。

寒天ボールに同量のクリームを塗布し、同じ環境下で24時間放置して撮影したところ、現行品と比較して寒天ボールの形状が維持されており、保湿機能が高いことがわかる。

クリームの保湿 持続効果

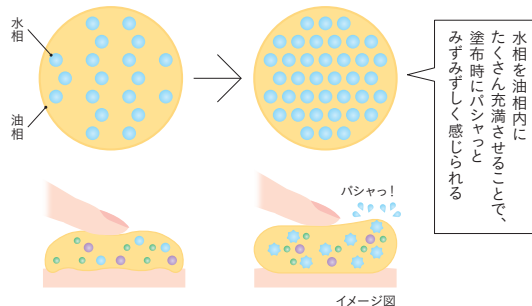
無塗布・現行品と比較し、新商品を塗布した場合、ボールの形状が維持されているため、保湿能が高い。



現行品:ディセンシア サエル ホワイトニング クリーム コンセントレート
新商品:ディセンシアホワイト スパイカーVC クリーム
ポーラ化成工業 研究所調べ

クリームなのに パシャッとみずみずしい感触を実現。

油中水のヴァイタサイクルヴェール[®]クリームなのに、パシャッとみずみずしい感触。美白^{※1}ケアの最盛期である春夏期にも心地よいみずみずしい感触と、たのもしいうヴェールによる保湿力・保護感を両立。



健やかな角層を疑似的に再現する独自技術「ヴァイタサイクルヴェール[®]」を搭載。

クリームに搭載されている独自技術「ヴァイタサイクルヴェール[®]」は、成熟した角層細胞と形状や並び方が似ている「有機変性ペントナイト^{※2}」、細胞間脂質の働きをする「ヒト型セラミド^{※3}」が層状になって肌表面にヴェールを形成。外部刺激から肌を守りながら、角層をうるおいで満たします。

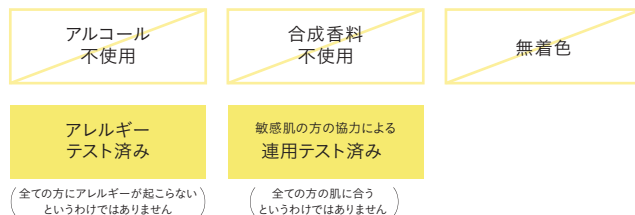


イメージ図

ディセンシアホワイト スパイカーVC クリーム

【有効成分】アスコルビン酸2-グルコシド、グリチルリチン酸2K 【その他の成分】水、テトラシロキサン、BG、ローズ水、ジメチコン、PEG-8、グリセリン、POE・ジメチコン共重合体、メチルフェニルポリシロキサン、ジステアリルジメチルアンモニウムヘクトライト、メドウフォーム油、トリオクタン酸グリセリル、ワセリン、セラミド2、イザヨイバラエキス、ハトムギ発酵液、グルタチオン、アスパラサスリネアリスエキス、クチナシエキス、ローズマリーエキス、ジラウロイルグルタミン酸リシンナトリウム液、フィトステロール、水酸化K、濃グリセリン、架橋型ジメチコン、グリセリンエチルヘキシルエーテル、ショ糖脂肪酸エステル、ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル・オクチルドデシル)、クエン酸Na、オレイン酸ポリグリセリル、クエン酸、セタノール、メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・メタクリル酸ブチル共重合体、フェノキシエタノール

敏感肌・ゆらぎ肌を
考慮した設計。
各種試験も
実施しています。



ディセンシアホワイトの角層サイエンスを搭載。

ディセンシアシリーズ同様の角層起点のサイエンスで、肌をケアします。

1. 健やかな角層状態に限りなく近い 機能・構造を再現



2. 「整っている角層」状態を維持

使用ステップ



トライアルセットもご用意しています

ディセンシアホワイト トライアルセット

<約10日間分> すべて医薬部外品

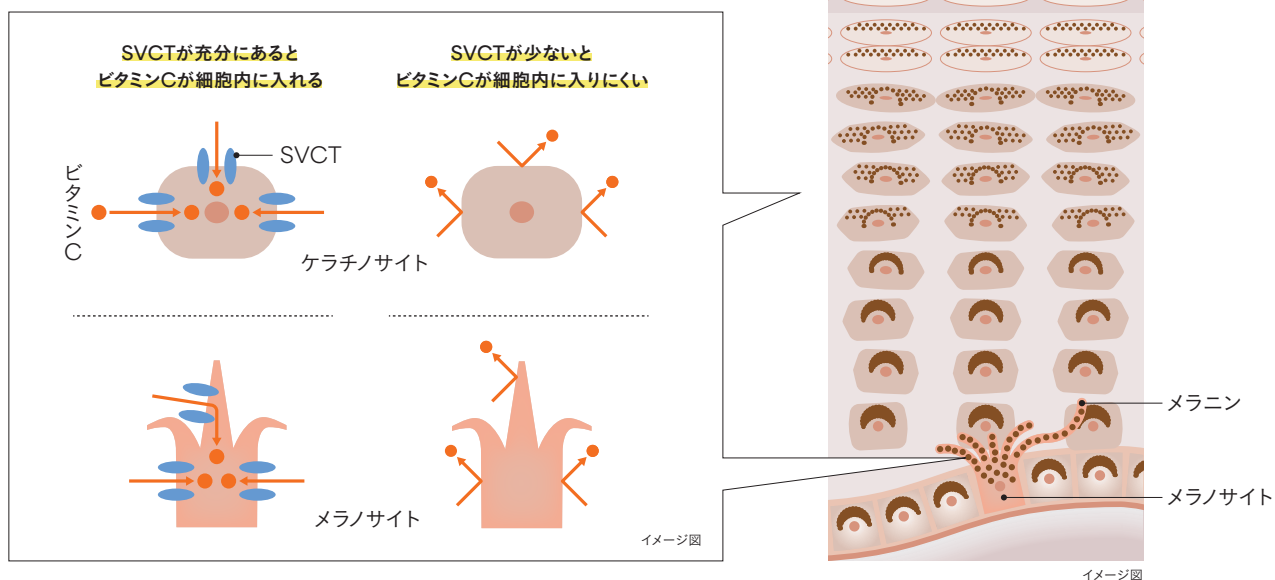
- ・ディセンシアホワイト スパイカーVC
ローション ミニ (20mL)
- ・ディセンシア ホワイトF/L
コンセントレート ミニ (8mL)
- ・ディセンシアホワイト スパイカーVC
クリーム ミニ (8g)



ビタミンC吸収の鍵を握る SVCT(ビタミンCトランスポーター)。

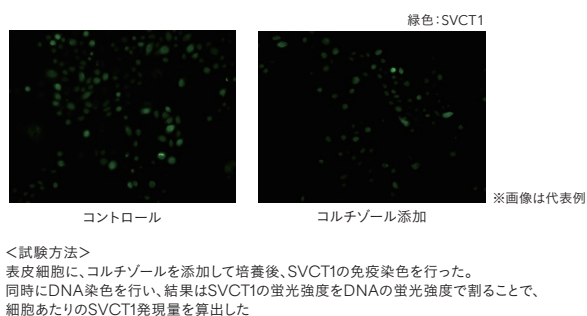
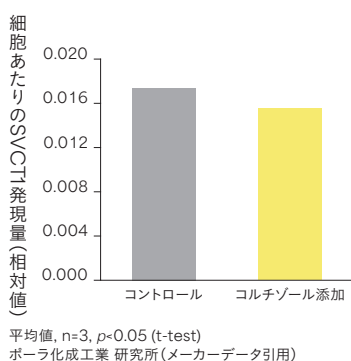
SVCT (ビタミンCトランスポーター)は、ビタミンCが細胞内へ通過する際に必要な経路を形成するタンパク質の1種で、体内に常に存在しています。

SVCTによってビタミンCは細胞内に取り込まれ、その効果を発揮します。



新発見

ビタミンCの吸収の鍵となるSVCTは紫外線・加齢の影響で減少するとされていましたが、今回新たに、ストレス(コルチゾールの増加)でも減少することを発見しました。つまり季節や年齢に関係なく、誰もが日常的に「ビタミンCが効きにくい肌」に陥るリスクがあります。



SVCT(ビタミンCトランスポーター)が 紫外線・加齢・ストレスで減少。



**SVCT(ビタミンCトランスポーター)が充分にあり、
ビタミンCをまるごとキャッチできる状態であることが重要。**